

～ 信濃川下流大規模水害に関する減災目標を
達成するための各機関の取組一覧 ～

項目	減災のための取組項目(概ね5年間)		北陸地整		新潟県		新潟県		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局							
	カテゴリ	課題の対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期						
1. ハード対策の主な取組																																		
■洪水を河川内で安全に流す対策																																		
①	河道掘削・侵食対策・浸透対策・築堤	WX	引き継ぎ整備	洪水を安全に流すためのハード対策の推進	引き継ぎ整備	洪水を安全に流すためのハード対策を推進する。(五十嵐川、中ノ口川、加茂川、下条川等)	引き継ぎ整備																											
				開層分水路(H24~H29完)	引き継ぎ整備	中ノ口川(河道掘削、築堤)(新潟)の工事実施。	引き継ぎ整備																											
				山島新田地区(H27~R1完)	引き継ぎ整備	下条川(築堤)(三条)の工事実施。	引き継ぎ整備																											
				粟林・大島地区(H28~R2予定)	引き継ぎ整備	加茂川(河道掘削)(三条)の工事実施	引き継ぎ整備																											
				芦石地区(R1~)	引き継ぎ整備		引き継ぎ整備																											
②	本川と支川の合流部等の対策	WX	順次実施	信濃川本川及び支川合流部の水位を低減して洪水を安全に流すため、河道掘削を推進(2018年緊急点検)	2020年度まで																													
				芦石地区(R1~)	2020年度まで																													
③	本川と支川の合流部等の対策	WX	順次実施	本川・中ノ口川・加茂川・下条川【R2追加】		本川・中ノ口川・加茂川・下条川【R2追加】																												
				中ノ口川・加茂川・下条川【R2追加】		中ノ口川・加茂川・下条川【R2追加】																												
④	信濃川下流及び中ノ口川の治水安全度バランスを考慮した灌漑大堰・中ノ口川水門の施設操作運用の検討、調整	Y	順次実施	灌漑大堰・中ノ口川水門の施設操作運用の検討、調整	順次実施	灌漑大堰・中ノ口川水門の施設操作運用の検討、調整	順次実施																											
				灌漑大堰・中ノ口川水門の施設操作運用の検討(H28~)	引き継ぎ検討、調整を実施	検討中。	引き継ぎ検討																											
⑤	多数の家屋や重要施設等の保全対策	WX	順次実施	信濃川と支川合流点付近の氾濫の危険性が特に高い区間において、樹木、土砂堆積に起因するは伐採、河道掘削の実施(2018緊急点検)	2020年度まで	水位低下を図るための河道掘削と堤防整備を推進する。(中ノ口川)	引き継ぎ実施																											
				中ノ口川合流点(R1完)	2020年度まで	五十嵐川合流点(R1完)	引き継ぎ実施																											
⑥	重要インフラの機能回復【R2追加】	WX	順次実施	病院、市役所等の重要インフラにおいて、主要降雨等による浸水被害を防止軽減するための河川改修等の対策を実施(2018緊急点検)	2020年度まで	流下阻害等によって、洪水氾濫による著しい被害が生ずる等の河川について、樹木伐採・掘削等の緊急対策を実施する。	順次実施																											
				粟林・大島地区(H28~)		芦石地区(R1~)																												
■流出抑制対策																																		
①	ダムの上上げ、遊水地の整備	W	引き継ぎ整備	五十嵐川遊水地の建設	引き継ぎ整備	五十嵐川遊水地の建設	引き継ぎ整備																											
				遊水地の整備		遊水地の整備																												
■内水対策																																		
①	排水機能の整備	T	順次整備	排水ポンプ車の更新・増強	順次整備(H29~H32年度まで)	排水ポンプ車の整備	順次整備																											
				排水ポンプ車の整備		排水ポンプ車の整備																												
②	調整池等の整備	T	順次整備	調整池等の整備		調整池等の整備																												
				田んぼダムの活用		田んぼダムの活用																												

項目	事項	減災のための取組項目(概ね5年間)		北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局			
		カテゴリ	課題の対応	内容	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	
1	① 堤防天端の保護・堤防表法尻の補強	Z	H28年度から順次整備	・堤防天端の保護(アスファルト舗装等)	H28年度から順次整備	・堤防天端の保護	H28年度以降検討																								
				・加茂新田地区(H28年度完) ・石上地区(H28年度完) ・大川津地区(H28年度完)	引き続き実施	・堤防表法尻の補強	H28年度から順次整備	・堤防表法尻の補強	H28年度から順次整備																						
14	① 砂防堰堤等の整備【R2追加】		H30年度から順次整備			・土砂流出防止のためのハード対策を推進する。	引き続き実施																								
17	① 砂防堰堤等の整備【R2追加】		H30年度から順次整備			・既設砂防堰堤の改築	引き続き実施																								
18	① 新技術を活用した水防資機材の検討及び配備	M.P.O	H28年度から検討	・水防団と自治体との水防資機材の確保を実施	引き続き実施	・水防資機材の配備状況の確認・整備	引き続き実施	・河川管理者や水防団と連携し水防資機材の配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討	・水防資機材の配備状況の確認・整備	引き続き実施	・水防資機材の十分な確保	引き続き実施	・自治体に対する水防資機材の十分な確保	引き続き実施	・河川管理者と連携を図り必要資機材の配備の検討を行う。	H28年度から検討	・情報を収集し、必要性を検討する。	H28年度から検討	・河川管理者と連携を図り、配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討										
				・【R1.5.23-29】合同巡視時に水防団、自治体と一緒に水防資材を確認。毎年出水期前に実施。	・R1年度実施済、引き続き実施	・水防資機材の配備状況の確認を実施(各地域)。 ・水防資機材の修繕整備(損を直し収納力及び使いやすさを向上)。	引き続き実施	・【R1.5】各区において水防資機材の配備状況を確認し、不足数を補充するなど整備を行っている。 ・【H29.3】堤防が局所的に低い小須戸橋右岸堤防において、大型土のう更新作業を行った。定期的に状況を確認し、更新を行う。	引き続き実施	・R1年度出水期前に実施。	引き続き実施	・水防資機材の十分な確保。	引き続き実施	・予算の範囲内で引き続き実施。	引き続き実施	・必要に応じ、更新・配置を行っている。	引き続き実施	・調査・検討を継続。	引き続き実施	・出水期前に確認を行い、補充している。 ・地元町内会長からの申し出により、不足分を補充している。	引き続き実施										
2	② 円滑な避難活動や水防活動を支えるため、CCTVカメラ、簡易水位計や量水標等の設置を行う	J.L	H28年度から順次整備	・簡易水位計の設置 ・CCTVカメラの設置	H28年度から順次整備	・水位計・量水標の設置 ・洪水危険箇所における河川カメラ設置	順次整備					・危機管理型水位計の設置	H30年度完了予定																		
				・高橋橋所に追加設置。 (H28簡易水位計6台、CCTVカメラ4台) ・H30危機管理型水位計9台追加設置 ・R1危機管理型カメラ5台追加設置 ・今後も状況に応じて検討する。	引き続き実施	・刈谷田川(大須新田)において、水位計を設置(H29完了)(河川管理課) ・危機管理型水位計を令和元年度までに20箇所を設置完了。令和2年度に29箇所を設置予定。(河川管理課) ・橋形型河川監視カメラを令和2年度に48箇所設置予定。(河川管理課)	引き続き実施	・水位局舎の嵩上げ及び電源装置の長寿命化を検討する。	H28年度以降検討																						
13	③ 洪水予測や水位情報の提供の強化(ダム放流管理設備等の耐水化や改良等、水文観測所の停電対策)【R2追加】	J	順次検討	・水害リスクラインに基づく水位予測及び洪水予測を実施。 ・既存監視カメラの非常用電源設備の整備 (2018緊急点検)	2020年度まで	・水害リスクラインに基づく水位予測及び洪水予測を開始(R2-) ・既存監視カメラの非常用電源設備の整備を実施(H30完)	完了																								
				・県管理河川の浸水想定区域を踏まえて検討	H28年度から検討	・庁舎等の耐水化の検討	H28年度以降検討	・新たな浸水想定区域に対応した対策の必要性の調査等を含め検討	今後検討	・浸水想定状況等を参考にし、今後の対応について検討	H28年度から検討	・庁舎の耐水化について、調査・検討する。 ・水害時の現場機能移転について、調整する。	H28年度から検討	・庁舎の耐水化について、調査・検討する。	H28年度から検討																
17	⑤ 庁舎等の停電対策【R2追加】	S	順次検討	・三倉出張所電源設備の耐水化を実施予定(R2-) ・その他、県管理河川の浸水想定区域を踏まえて引き続き検討。	H28年度から検討	・庁舎については浸水時の機能確保の検討を行い、必要な庁舎で電力供給の安全対策を実施済みである。	完了																								
				・全国的災害活動拠点施設となる事務所及び事務所をつなぐ重要な通信中継施設(10地方整備局等)の停電対策、通信機器の整備が不足している事務所へ災害対策用通信機器の増強等を実施。 (2018緊急点検)	2019年度まで	・全国的災害活動拠点施設となる事務所及び事務所をつなぐ重要な通信中継施設(10地方整備局等)の停電対策、通信機器の整備が不足している事務所へ災害対策用通信機器の増強等を実施。 (2018緊急点検)	2019年度まで																								

Table with columns for disaster prevention categories (e.g., evacuation, flood prevention, information provision) and implementation details across various municipalities (Northland, New Hot Springs, etc.).

項目	事項	減災のための取組項目(概ね5年間)		北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		長岡市		三条市		加茂市		見附市		燕市		五泉市		弥彦村		田上町		農政局							
		カテゴリ	課題の対応	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期						
9	立ち退き避難が必要な区域及び避難方法の検討	D E F K	H28年度から順次実施	・浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域の情報を提供する。	H28年度から順次実施	・浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域の情報を提供する。	H28年度から順次実施																												
				・【H28.5】浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域を策定・公表し、関係機関、住民に対しHP等を通じて情報提供を実施。	H28年度完了	・中ノ川、小阿賀野川、能代川、加茂川、下条川、五十嵐川、刈谷田川、猿橋川、茨木川、湯谷川、大正川、布笠谷川、黒瀬川、塩谷川、稲葉川、才歩川、山田川、五社川、東大通川、牧川の20河川について公表済み。(R02.3.31時点)	H28年度完了																												
				・立ち退き避難が必要な区域・避難方法の検討		・家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討する。		・家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討する。		・家屋倒壊危険区域等を確認し、立ち退き避難が必要な区域における柔軟な避難方法等を検討・周知。	検討中	・家屋倒壊危険区域等を確認し、立ち退き避難が必要な区域における柔軟な避難方法等を検討・周知。	検討中	・立ち退き避難が必要な区域の浸水エリアをハザードマップに明記し、スクールバス等による避難支援の更なる円滑化	R1.7実施済み	・家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討する。	H29年度から検討	・家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討する。	H29年度から検討	・浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討する。	H29年度から検討	・各地の防災訓練時に、ハザードマップを活用し、立ち退き避難が必要な区域を再度周知する。	H29年度以降検討												
				・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討		・屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討	
				・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認		・避難所ごとの浸水深・避難可否の確認	
10	参加市・町・村による広域避難計画の策定及び支援	D E	H28年度から順次実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援する。	H28年度から順次実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援する。	H28年度から順次実施	・広域避難の現実性について検討する。	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	引き続き実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施	・近隣市町村相互援助協定の策定を支援	H28年度から順次実施				
				・計画規模洪水・想定最大規模洪水に対する広域避難計画の策定・支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施		
11	広域的な避難計画や広域避難計画を反映した新たな洪水ハザードマップの策定・周知【R2-一部追加】	D E F	H28年度から順次実施	・ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進する。	H28年度から順次実施	・ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施	・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H28年度から順次実施				
				・機会を捉えた周知、活用促進。	引き続き実施	・引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・引き続き作成に必要な情報の提供及び策定を支援	引き続き実施	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み	・新たな洪水ハザードマップの策定・周知・広報を実施する。	H30年度実施済み		
12	水位周知河川の高度し及び追加指定の検討【H30追加】	B	H30年度から順次実施	・水位周知河川の見直し及び追加指定の検討	H29年度以降検討	・水位周知河川の見直し及び追加指定の検討	H29年度以降検討	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・五十嵐川の水位設定の見直し及び、指定水位観測所の追加。(R2出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み	・能代川の水位設定を見直し、新たに千部水位観測所を指定水位観測所に追加。(R01出水期より追加)	H30年度実施済み				
				・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討	・関係機関と協議を重ね検討	順次検討		

Table with columns for disaster types (北陸地震, 新潟県, etc.) and rows for various disaster response measures (e.g., ⑩ 共助の仕組みの強化, ⑪ 住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進).

2. フット対策の主な取組 ② 冠水被害の軽減や避難時間確保のための水防や流域対策の取組

Table with columns for disaster types (水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組) and rows for various flood prevention measures (e.g., ① 水防団等への連絡体制の再確認, ② 自治体関係機関や水防団が参加した洪水に対するリスクの高い面所の合同巡視の実施).

(様式1-取組一覧) 取組状況確認表

※上段:取組方針策定時の実施内容と時期(今後の調査により変更となる場合があります) 下段:令和元年10月31日時点の取組状況(うち、青字は令和元年11月1日以降の取組内容【令和2年3月31日時点】)
※「課題の対応(A-Z)」は被災対策についての現状の課題であり、各取組ごとの課題詳細は「信濃川下流域の被災に係る取組方針」参照に当たしたものを示す。

Table with columns for disaster prevention categories (e.g., flood activity efficiency, disaster response, evacuation, dam safety) and implementation details across various municipalities (North Land, Nagano, Niigata, etc.).

